

令和2年10月～令和2年11月に大腿骨の手術を受けられた70歳以上の方へ
 ～診療情報を用いてせん妄予防の効果を検討することについての説明文書～

当院では、以下の研究を実施しています。情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の間合せ先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

課題名	大腿骨骨折手術後患者のせん妄予防 —日中の覚醒促しと疼痛コントロールによる効果
研究期間	西暦2020年10月(承認後)～2021年2月28日
研究の対象	2020年10月～2020年11月に大腿骨の手術を受けられた70歳以上の方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報(詳細:年齢、性別、疾患名、術式、使用薬剤、せん妄チェックリスト評価スコア、疼痛NRSスケールスコア、リハビリテーション参加の有無、離床時間等) <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織(対象臓器等名:) <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他()
研究の意義、目的	大腿骨の手術を受けた患者さんの日中の覚醒を促すこと、疼痛をコントロールすることで、せん妄予防に繋がられるかを調査します
研究の方法	術後の傷の痛みをコントロールし、日中の覚醒を促します。 せん妄チェックリストを使用し、入院日・手術日・術後3日目でスコアを比較することで、せん妄予防に効果があるか調査します。
研究組織	研究責任者:二石京子 研究分担者:大村桃佳、宮澤友里、真海茜、大野涼
試料・情報を利用する範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 当院看護部で利用 <input type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内(提供先:)(提供方法:) <input type="checkbox"/> その他(提供先:)(提供方法:)
個人情報の保護	研究を通じて得られた情報を学術雑誌や学会で発表することがあります。しかし医療情報などは匿名化した番号で管理するため、個人が特定されることはありません。
その他	企業からの資金や試薬等提供などはありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記

の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

東京都練馬区旭丘 1-24-1

公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院 TEL:03-5988-2200

研究責任者：看護部 4 階病棟 二石 京子